

## 山行記録

### 大峰山系・釈迦ヶ岳

年月日	2021年10月18日
天気	晴れ／曇り→霧雨
集合場所・時間	JR 芦屋南 7:00
参加人数	18名
歩行時間・距離	4時間18分、8.7km
費用	4,000円（バスハイク）

#### コースタイム

太尾登山口 10:55～休憩 3回 17分～古田の森、ランチ 12:34/13:00～休憩 13:25/13:29→  
右に深仙の宿分岐（奥駈道方面）、直進 13:39～釈迦ヶ岳 13:53/14:04～往路を帰る～休憩  
3回 11分～太尾登山口 16:22

#### 感想

大峰奥駈道・釈迦ヶ岳 1800m は最高峰八経ヶ岳 1915m の南方に位置する高峰です。とにかく遠かった！芦屋を 7:00 に出発しても登り始めは 11 時頃、また登山口への道路はバスも難路で落石あり、道の側面は切れ落ちており対向車が来るとヒヤヒヤもの。

でも登山道は「優しく」、笹原の緩斜面をゆったりと登り、まわりはポツポツと生えた木々のため見晴らしもよく、雰囲気のある道です。歩き出しは晴れたり曇ったりで遠方の山々を見ながら草原ならぬ笹原のルンルンウオーク♪♪ シャクナゲもたくさんあります。そのうち何となく遠景がガスで見えにくくなり、登山道もガスってきました。霧雨といいますが微雨でカッパを着たり傘をさしたり。（この登山道はほとんどが笹原なので傘をさして歩けます）古田の森で遅めのランチタイム。ここから釈迦ヶ岳までは約 1 時間、今までゆったり斜面の楽チンウオークでしたが、多少は勾配が出てきました。すると今度はシロヤシオが登山道のアチコチに。シャクナゲやシロヤシオの季節にのんびりと笹原ウオーク！素敵でしょうね。

2 時前に釈迦ヶ岳に到着、大きな釈迦如来像が安置されています。誰か曰く、人力で担ぎ上げたらしいよ。すごいですね。

下山は往路を戻ります。まわりはガスに包まれ幻想的な幽玄の世界。前方の小高い丘に鹿のシルエット、立派な角を持った牡鹿です。近づいて行くと小走りにガスの中に消えていきました。動物達は早朝と夕方が活動期とか。「熊でなくてよかった」

太尾登山口に戻ったのは 16 時半前。ここはきれいな水洗トイレがあります。雨具などを整理しバスに乗り、コンビニや道の駅に寄り道し無事芦屋に帰ってきました。

幻想的な幽玄の山歩きもまた良し。でも晴れてほしかった！